

木村英紀氏が IFAC（国際自動制御連盟）より **Giorgio Quazza** メダルを受賞。この賞は制御工学の進歩に大きく貢献した研究者を 3 年ごとに 1 人選んで顕彰するもので、制御工学ではもっとも権威のある賞と言われている。木村英紀氏の受賞理由は「**Outstanding Contributions to Multivariable and Robust Control**」である。木村氏は 1981 年から始まったこの賞の 11 人目の受賞者で、アジアからは初の受賞者である。授賞式は来年 8 月にミラノで開催される IFAC 世界大会で行われる。